

各位

 総合メディカル株式会社
 代表取締役 社長執行役員 田代 五男

**薬局全国初の取り組み！対馬のそうごう薬局が参加する
 「糖尿病重症化予防事業」、12名中3名の腎症病期レベル^{※1}改善
 ～島の健康を支え、重症化予防、医療費の適正化に貢献～**

- 総合メディカルグループが運営するそうごう薬局は、2014年10月から3か年計画で長崎県対馬市が実施する「糖尿病重症化予防事業」に参加、2015年7月に第1期が終了しました。
- 対馬市は、生活環境や高齢化を背景に生活習慣病などが増加するなかで、2008年から「健康つしま21計画」を策定し、市民の健康づくりを推進しており、本事業もその一環として実施しています。生活習慣病の代表的な疾患である糖尿病は、定期的な受診や服用の遵守、生活習慣の改善など厳格な自己管理が求められます。
- 本事業は、対馬市にて、医師会、薬剤師会の協力のもと、対象となる患者さんの主治医と連携し、薬局の薬剤師が糖尿病腎症の患者さんの自己管理を支援するプログラムをおこなうものです。重症化予防による患者さんのQOL（生活の質）向上や、医療費の適正化をめざし、患者さん自らが食事や運動等の行動目標を設定し実践していけるよう、薬剤師が支援するという全国初の取り組みです。
- **第1期の結果**は、参加者12名（男女各6名、平均年齢64歳^{※2}）中10名が6か月のプログラムを終了、12名のうち3名で腎症病期の改善、9名の腎症病期が維持など一定の成果が出ており、対馬市は今後5年間の支援の継続と追跡調査を決定するなど、さらなる発展が期待されています。
- 第2期開始にあたり、対馬市のすべてのそうごう薬局5店舗、薬剤師約20名が株式会社メディアによる専門研修を受け、本事業に対応できる体制を整えました。
- 対馬市がおこなう本事業は、医師と薬剤師の協働によって自己管理が難しい生活習慣の改善をサポートする新たな取り組みとして注目を集めています。



【本件に関する問い合わせ】 広報 IR 部 森元・伊藤 TEL : 092-713-9181

^{※1}腎症病期は第1～5期までであり、病期が上がるほど重篤となります。 ^{※2}第1期開始時の平均年齢

- 対馬市は人口に占める 65 歳以上の高齢者の割合が約 30%に達しており、高齢化が進んでいます。また、車移動が中心の生活環境に加え、砂糖を多く使う習慣があるため、糖尿病患者が多いという特性があります。

(参考) 対馬市の状況

「健康つしま 21 計画」2013 年 6 月 対馬市発行

http://www.city.tsushima.nagasaki.jp/policy/21/21_2.html



- 事業メンバー

主体者：対馬市

事業推進業務請負：総合メディカル株式会社（対馬市で 5 店舗の「そうごう薬局」を運営）

事業協力会社：株式会社メディア（本社 東京都港区、代表取締役社長 古川綾、本事業は株式会社メディアの糖尿病重症化予防プログラムを利用。運営事務局、薬剤師の教育・研修を担当）

- 事業期間および区分（予定）

第1期:2014年10月～2015年7月 | 第2期:2015年8月～2016年3月 | 第3期:2016年4月～2017年3月

- 今後も当社は、地域包括ケアシステム構築に向けて“みんなの健康ステーション”として患者さんに選ばれる「かかりつけ薬局」をめざし、さらなる機能強化を図るとともに、さまざまな取り組みをとおして、地域に貢献してまいります。

- (参考) 2014 年 10 月 29 日プレスリリース

全国初！対馬で薬局を活用した糖尿病重症化予防事業を開始

http://www.sogo-medical.co.jp/topics/view/3177/category_id:7

【 総合メディカル株式会社の会社概要 】

本 社	福岡市中央区天神二丁目 14 番 8 号
設立年月日	1978 年 6 月 12 日
代 表 者	代表取締役 社長執行役員 田代 五男
事 業 内 容	医業経営コンサルティング、医療機関への医師の紹介、医師の転職・開業支援、 医業継承支援、保険調剤、医療機器などのリース、入院患者向けテレビのレンタルなど
資 本 金	35 億 1,300 万円
売 上 高	1,079 億 4,500 万円 (2015 年 3 月期、連結)
拠 点	札幌、仙台、東京、横浜、名古屋、大阪、広島、福岡など全国 28 の営業拠点、 全国に 575 店舗の調剤薬局を展開

【 株式会社マディアの会社概要 】

本 社	東京都港区芝 5 丁目 29 番 20 号
設立年月	2010 年 5 月
代 表 者	代表取締役 古川 綾
事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none">● 患者・医師・薬局の協働による生活習慣病重症化予防、アドヒアランス改善事業● 医薬コンサルティング事業（医薬品・医療機器企業における研究開発、ファーマコビジランス、リスクマネジメントに関するコンサルティングサービス● 研究事業（医薬品のリスクコミュニケーション支援／医薬品・医療機器に関する患者向け資材、ユーザテスト）● 一般社団法人日本医薬品情報学会事務局● 一般社団法人日本くすりと糖尿病学会事務局
資 本 金	1,000 万円

